

## JFA 第49回全日本 U-12 サッカー選手権兵庫県大会東播地区予選要項

1. 日時 2025年10月13日(祝)・25日(土)
2. 会場 伊保スポーツ広場
3. 主催 (一社)兵庫県サッカー協会
4. 主管 東播サッカー協会第4種委員会
5. 参加資格
  - 1) 日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体及びその団体に所属する選手で、試合開始前に電子選手証を提出(確認)できること。
  - 2) 参加チームは、2025年度東播リーグU-12リーグに参加していること(TOPリーグ2部も同等扱いとする)
  - 3) 引率指導者は、参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。  
日本協会公認コーチ資格(Dライセンス以上)を有すること。
  - 4) 本大会への参加チーム数: 13チーム(東播リーグ参加チーム13チーム)
  - 5) 選手は、必ずスポーツ傷害保険に加入し、参加について保護者の同意を得ていること。
6. 大会参加費:(別途納入済)
7. 競技規定
  - 1) ルール 日本サッカー協会競技規則(8人制)で、本年伝達された内容とする。
  - 2) ピッチ タッチライン 60~80m・ゴールライン 40~50mを基本とするが、タッチライン 68m・ゴールライン 50mが望ましい。ゴールの大きさは少年用(内径で高さ 215 cm幅 500 cm)とする。
  - 3) 試合人数 8人制
  - 4) 試合球 日本サッカー協会公認4号ボールとする。
  - 5) 登録 2025年度東播リーグU-12リーグ登録選手  
試合開始時に選手8名が揃わない時は得点を0対3として敗戦したものとみなす。試合中のケガ等により8名に満たなくなった場合はそのまま続行する。ただし、6名に満たなくなった場合は、その時点で敗戦したものとみなす。得点は0対3とする。
  - 6) 試合
    - ① 試合時間は40分とし、ハーフタイムは7分を超えないものとする。  
同点の場合は、PK戦(3人)で勝敗を決定する。  
但し、準決勝戦より10分の延長を行い、なお決しない場合はPK戦で決定する。  
延長に入る前のインターバル:原則5分間  
PK戦に入る前のインターバル:原則1分間
  - 7) 選手交代 自由な交代とし、登録選手の中から補助審判への申告後に、交代ゾーンでまず交代選手が退場した後、次に次の選手が入場できる。
  - 8) 反則退場
    - ① 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することが出来る。
    - ② 本大会中警告は累積し、累積警告が2回になった選手および同一試合で2回の警告により退場になった選手は、本大会の次の試合に出場できない。
    - ③ 試合中退場処分を受けた選手は、自動的に本大会の次の試合の出場を停止する。
- 9) ユニフォーム等
  - ① ユニフォームは、GKを含む出場選手全員必ず色違いを2セット(シャツ・パンツ・ソックスで1セット)用意すると共に、背番号は東播リーグU-12リーグに登録した番号を使用すること。
  - ② フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合は、フィールドプレーヤーと違う色のユニフォームを着用(番号等は不問)

③ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場する場合は、必ずフィールドプレーヤーと同じユニフォームを着用すること(背番号も統一した番号であること)

④兵庫県大会では、ユニフォームの広告記載は認めない。

(補足)

1) ソックステープの色は問わない。

2) アンダーシャツの色・デザインはチーム内で同色・同一のものを着用する。

3) アンダーショーツおよびタイツの色・デザインはチーム内で同色・同一のものを着用する。

10)ベンチ ベンチに入る人数は、エントリー選手と指導者 3 名(公認 D ライセンス以上を有した指導者)以内とする。

11)雨天時

①雨天決行。但し、天災、警報等で開催が危ぶまれる場合は、東播 4 種委員会で協議し決定する。

②大会中急な天候変化による落雷等の危険性が高まったときは、直ちにその試合を停止し平穩になってから再開(リスタート)する。再開方法は、当日行う場合と同様のリスタートとする。

12)その他

この要項にない事項が発生した場合は、「4 種委員会確認事項」によるものとする。それでも解決しない場合は、東播 4 種委員会の協議によって決定する。

## 8. 規律フェアプレー

大会選手および指導者は、競技規定を遵守し、JFA行動規範に則り大会に臨むこと。

1)選手・指導者は、相手選手のみならず自軍選手に対してもリスペクトの精神と態度で臨むこと。

2)応援者(含む保護者)は、少年スポーツであることをわきまえ、その言動には十分注意すること。

(懲罰)

大会の懲罰は、(公財)日本サッカー協会の懲罰規程に準ずるものとし、東播サッカー協会 4 種委員会で協議の上、最終的には(一社)兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。

## 9. 表彰

1)優勝・準優勝・3 位・4 位チームにトロフィーを授与する。

2)優勝チームには、兵庫県大会へ(東播地区予選から1枠付与)の参加資格(東播第3代表)を与える。但し、フェアプレーの精神から東播地区代表として、ルール上の完全な違反行為があった場合はこの限りでない。

## 10. 疾病予防

1)選手はあらかじめ医師の診断を受け、異常の無いことを確認したうえで参加出場すること。

2)選手・指導者は、身体に異常を感じた場合、参加出場することのないようにすること。

3)負傷した時の処置は、当該チームが責任を持つて行うこと。

## 11. 大会の問い合わせ(但し、出場チーム代表者から行ってください)

東播 4 種委員長 三谷